

平成 25 年 3 月 22 日

## 言論責任保証 評価結果報告書

下記のとおり、言論責任保証を行った言論の評価を報告します。

### <審査員>

伊藤誠、遠藤靖典

### <審査対象>

著者：掛谷英紀

言論媒体：夕刊フジ「日経もつとがんばりましょう」

発行日：平成 19 年 4 月 25 日（24 日発売）

預託内容：原稿料（20,000 円）全額

### <評価結果>

預託金 75% 返還

### <評価理由>

本記事は、グローバル化と男女共同参画に関して、現在の状況下では長時間労働は減らないとの予測を行ったものである。

平成 24 年度労働経済白書における 2011 年と 2006 年の所定外労働時間の比較、および NHK 放送文化研究所の 2010 年国民生活時間調査報告書における 2010 年と 2005 年の有識者および男性有識者の労働時間の比較から、それぞれに若干の増減はみられたものの、有意と呼べるほどの差はなく、本記事の予測を否定する根拠にはならない。

ただし、市場の短期的な動向と長期的な動向のどちらを本記事が予測していたかについてはやや不透明感がぬぐえない。

また、本記事にはリーマンショックによる不況を予測に織り込んでおらず、たとえそれが突発的な事象であったとしても、経済市場における不確実性はたえず考慮に入れるべきである。

以上を勘案して、預託金の 75% の返還が妥当と結論する。